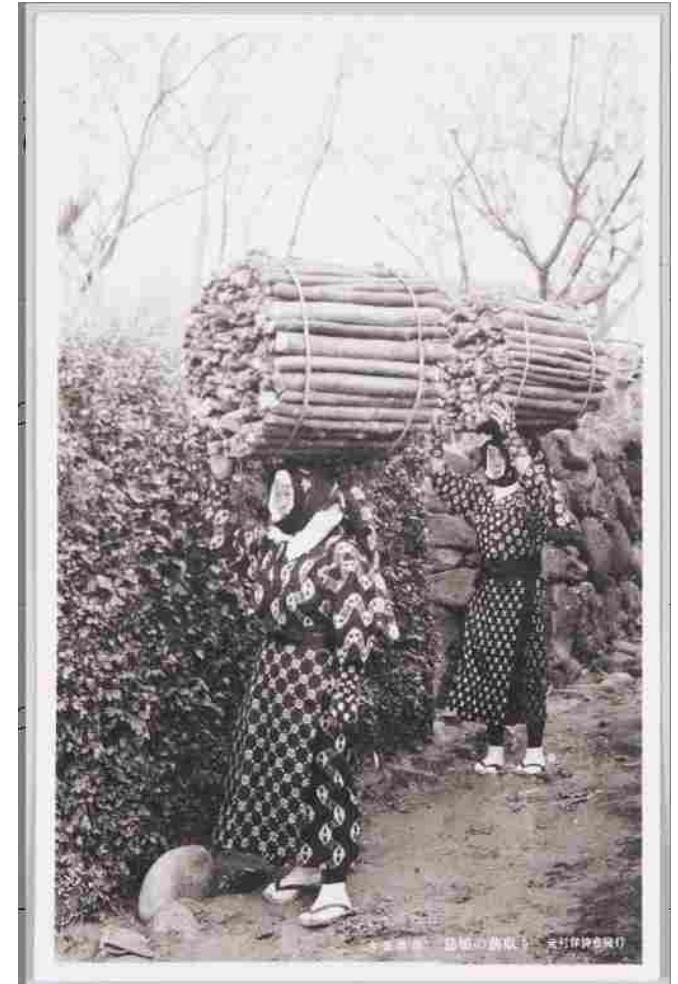


日本における 女性労働の歴史

- 1)
- 2) 女性の役割観がいつも変わってきた
→「女性は家庭に」には「伝統」の評価
は相応しくない

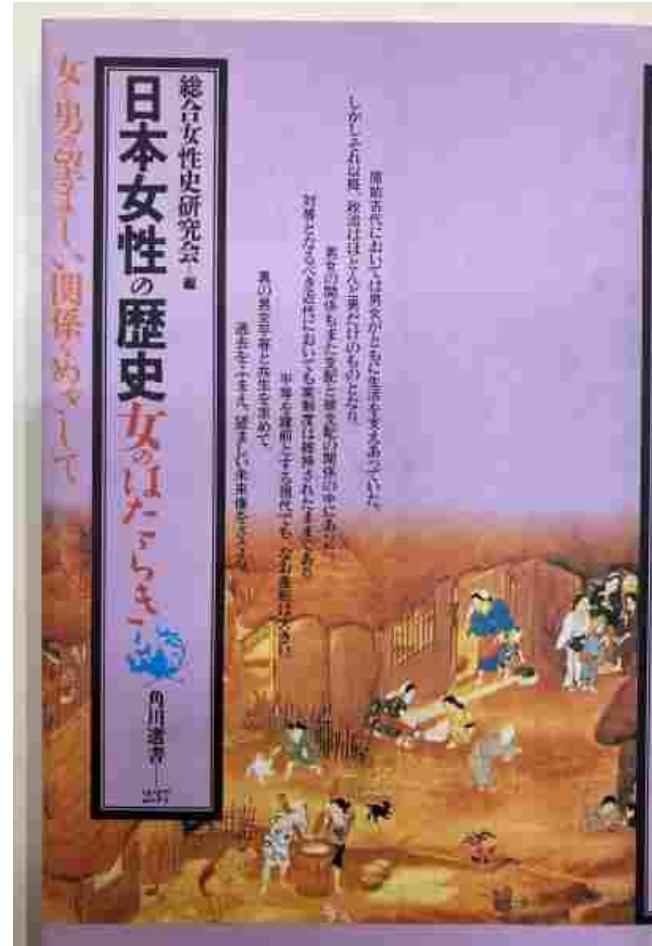
ソコロフスキ・ミレーナ



江戸東京博物館デジタルアーカイブ、「娘の薪取り(大島風俗)」『伊豆大島風景と風俗島』
<https://www.edohakuarchives.jp/detail-59218.html>

発表の流れ

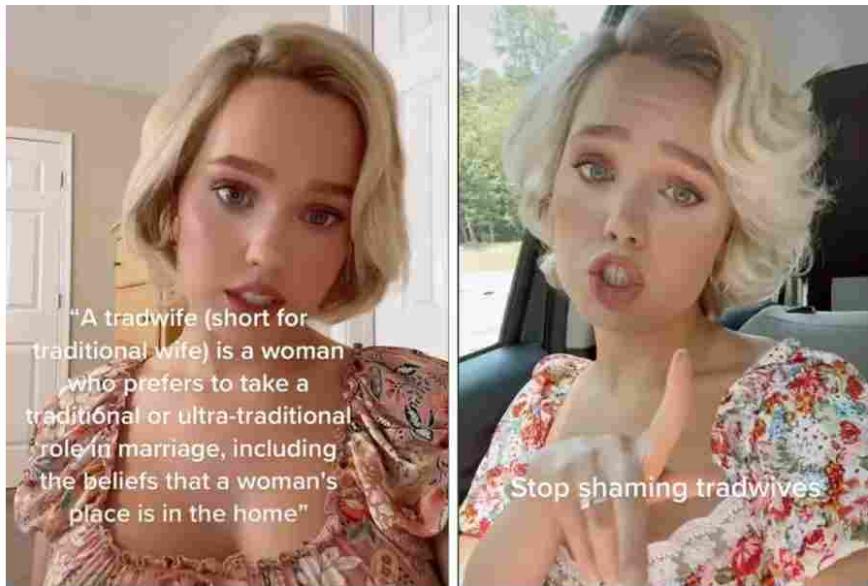
- 1 – 背景
- 2 – 労働 女性の地位
- 3 – 考察
- 4 – 参考文献（途中）



「女性は家庭に」とは、本当に伝統のだろうか？

背景

3万3000人のフォロワー：



「女性の居場所は
家庭にある」

#tradwife

3万3000人のフォロワーに「トラッド・ワイフ」としての自身の暮らしを紹介するエスティ・C・ウィリアムズさん。
TikTok

縄文時代（前14000年頃－前10世紀頃）

女性：植物採集
育児、食物加工、
土器制作、水汲み、
衣類製作

→ 6から8割以上の食事

Anderson, The Myth of Man the Hunter

男性：狩猟（しゅりょう）
戦争、おもな漁撈（ぎょろう）

→ 女性も？

女性は主体となって原始社会の食生活を
基本的に支えるものであった

縄文時代（前14000年頃－前10世紀頃）

女性は男性と
少なくとも**対等**で

仮設：
母系主義？



Utagawa Kunisada (歌川国貞；
b. 1786, d. 1865),
<https://commons.wikimedia.org/w/index.php?curid=607166> によ
る

弥生時代と古墳時代

(前 10 世紀頃 – 後 3 世紀中頃と 3 世紀中頃 – 7 世紀頃)

- ・ 水稻農業
- ・ 縄文・弥生時代人における筋骨格
ストレスマーカーの地域的多様性
Musculoskeletal Stress Markers (MSM)
- ・ 海女や塩焼きが女性の重要な仕事

上肢骨

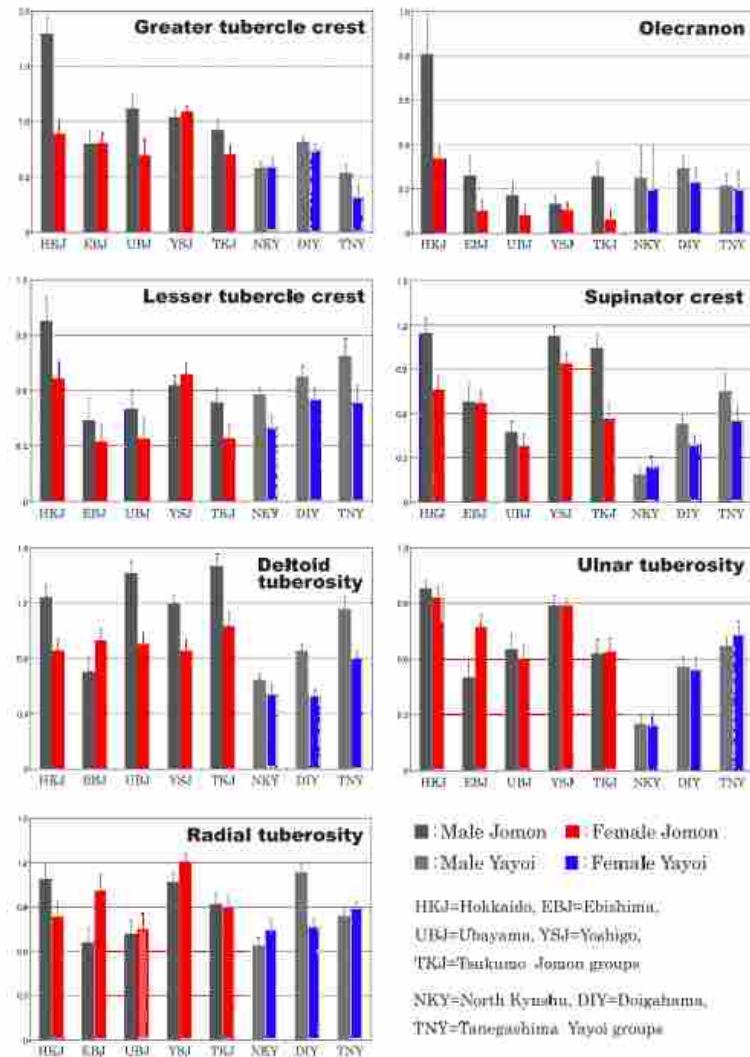


図 3-1 繩文・弥生時代集団における MSM スコアの棒グラフ（上肢骨）。エラーバーは標準誤差を示す。
Figure 3-1 Bar charts of MSM scores in the Jomon and Yayoi period groups (upper limb bones). Error bars show standard errors.

女性
縄文
弥生

下肢骨

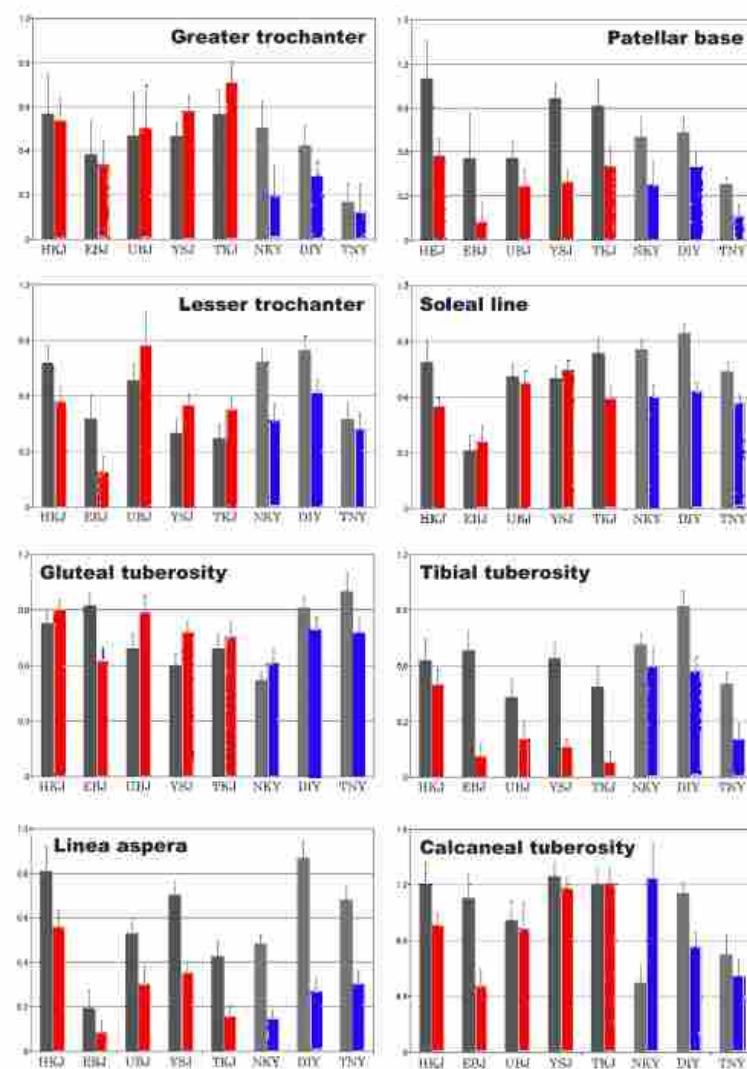


図 3-2 繩文・弥生時代集団における MSM スコアの棒グラフ（下肢骨）。エラーバーは標準誤差を示す。
Figure 3-2 Bar charts of MSM scores in the Jomon and Yayoi period groups (lower limb bones). Error bars show standard errors.

弥生時代と古墳時代

(前 10 世紀頃 – 後 3 世紀中頃と 3 世紀中頃 – 7 世紀頃)

- ・集団間で戦争 → 男性の優位が生み出す
- ・弥生時代中一後期前半には**女性首長が多い**
(3 割 ~ 5 割 ?)
- ・武器

飛鳥時代と奈良時代 (592年-794年)

男女とも耕地を与えられ（女は男の三分の二）、ともに田畠を作った

大力 (だいりき) : 男女を問わず、賞賛された

九世紀初めての『日本靈異記』

飛鳥時代と奈良時代 (592年–794年)

- ・共同体的な男女平等の原則がまだ優勢（ゆうせい）
- ・父系でも母系でもなかった
- ・経済的立場はまだ比較的対等で
→女性も所有権・経営権をもっている
- ・女性が政治に関わることを当然する伝統

飛鳥時代と奈良時代 (592年－794年)

八世紀に、中国からとり入れられた
男権・父系主義の法令支配体制 →
女性排除の体制が始まる

例えば、

女性が所有している土地
女性の労働で作られた布製品や精米

→ 公的台帳に男性の名前で
登録される

中世（11世紀後半から16世紀）

早乙女（さおとめ）の
田植え



産経WEST編集部.(2018年6月5日).
「百選」の棚田で田植え 日本の原風景の中、早乙女姿の女性ら
「農家の苦労わかった」大阪・千早赤阪村。
産経WEST(ライフ).<https://www.sankei.com/article/20180605-LEBJP64RHVL2VBD73DQC4ZPOOY/>

農家

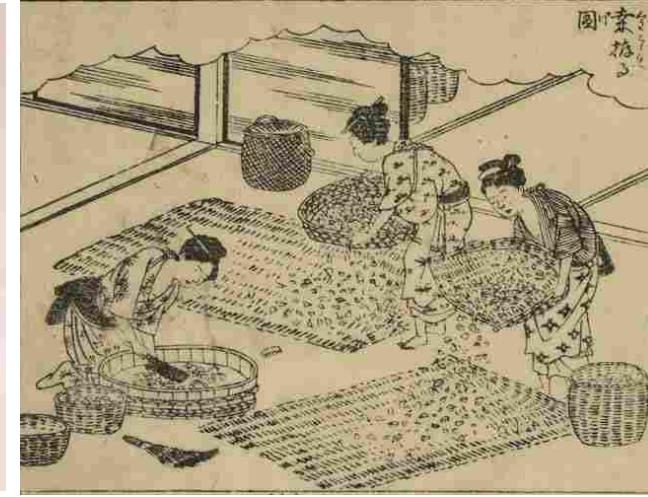
土器作り
(自家消費的)



福井県立図書館・アーカイブズ 図説福井県史 中世7
中世の女たち（2）. 福井県立図書館・アーカイブズ.
<https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/fukui/07/zusetsu/B07/B072.htm>

養蚕（ようさん）

織維製品は年貢（ねんぐ）→公的仕事



兵庫県立歴史博物館・名所めぐり：養蚕 – ひょうご歴史の道 [Webページ]. 兵庫県立歴史博物館.https://rekihaku.pref.hyogo.lg.jp/digital_museum/trip/road_tajima/yousan/

戦国時代（1467年/1493年 - 1573年）

農家

逃散（ちょうさん）

女性：家・屋敷を篠（ささ）で囲んで隠れ籠もる

男性：山や隣村などに隠れる

女性たちは牛馬などを保全する役割を果たした

中世（11世紀後半から16世紀）

町を構成する商人・職人の場合

市場や町では、数多くの中世女性
たちは商人として活躍していた

大原女（おはらめ）

室町時代に編纂された『職人尽歌合』40巻の
9番。国立国会図書館デジタルコレクション



中世 (11世紀後半から 16世紀)

村の法律に深く関与する

町では、女性も男性同等に同業組合である
座のメンバーシップを獲得できる
ときには座のトップの地位につく

戦国時代を描くドラマ等々：
江戸時代の価値観や解釈に基づいている

鎌倉時代 (12世紀末 - 1333年)

女人禁制の成立 (にょにんきんせい)

「女性は罪深く障りが深いので、
すべての所から嫌われている」

『無量寿経』

出産や月経が不浄とされている

「母の罪」：
母が子を育てるここと自体が罪だ
『沙石集』 (しゃせきしゅう)



Destinations

Things to Do

Plan Your Trip

KEYWORDS MAP

Mt. Omine is a great place for climbers, trekkers, and the full pilgrim experience, especially if you take the challenging Omine-Okugake Trail from Mt. Yoshino [all the way to the three shrines of Kumano in neighboring Wakayama](#).

Don't Miss

- Venturing up to Ominesanji Temple, the center of worship for the Shugendo religion (men only)
- Visiting the centuries-old Ryusenji Temple, a prime spot for viewing autumn foliage

<https://www.japan.travel/en/spot/993/>

江戸時代

女性個人としての動きがみられるようになる



初代歌川豊国「寺子屋書初」 国立国会図書館デジタルコレクション

- 雇われて織物
(おりもの) をする
- 物売り
- 女師匠 (おんなししょう)
- 貸洗濯
- 貸縫い

『清良記』 卷七の『新民鑑月集』

せいりょうき しんみんかんげつしゅう

(1560頃、現在の愛媛県)

『これは男の労働力だけを見積もったもので、
女の労働力は延べ200人分使用しているが、そ
れについては一人分も記していない』

男は 293 人分 →

男性労働に比する**女性労働は約7割**

『農間手透間男女稼方凡積書上帳』 (1819) (現在の栃木県)

村の構成

女：201人

男：219人

農間稼ぎの収入計

女：263貫600文

男：252貫文

| 表1 農間稼ぎ | | | |
|---------|---|-----|-----------------|
| | 男女余稼ぎ | 戸数 | 1戸当たり 1か年の稼ぎ |
| I | 男：ぼてひかつぎ 女：真岡木綿織り出し | 4 戸 | 3貫文 5 ハ |
| II | 男：真木割り、手間稼ぎ (1年に30日) 女：木綿織り出し (1年に5反) (1反=1貫文) | 5 | 5 ハ 5 ハ |
| III | 男：わた打ち、手間余稼ぎ 女：木綿織り出し (1年に4反) (1反=1貫100文) | 3 | 5 ハ 4貫400文 |
| IV | 男：桶屋商売余稼ぎ (1か年手間料) 女：木綿織り出し (1年に6反) (1反=900文) | 1 | 6貫文 5貫400文 |
| V | 男：蓮藻余稼ぎ 女：木綿織り出し | 64 | 6貫文 |
| VI | 余稼ぎ不能(1) 但し男：わらじ、蘿 | 5 | 2貫文 |
| VII | 余稼ぎ不能(2) | 14 | — |
| | 計 | 96 | 515貫600文 |

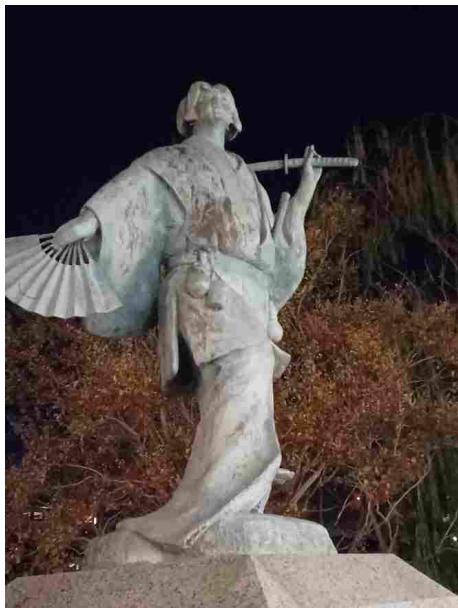
（西高橋村）「農間手透間男女稼方凡積書上帳」(1819) より作成）

江戸時代

心学（しんがく）

「風儀を乱す」

禁止の政策



1794年—諏訪藩領内の
村々

「風儀を乱すもととなる
ので」
「女子どもを集めること
を禁止する」 p140

藩の規制も余り功を奏さな
い（そうさない）

10月2023年、京都祇園

明治時代

軽工業の 60 ~ 90 %が女性
農業



国民総生産の 40 %、外貨収入の 60 %
繊維工業



石炭鉱業



https://www.tomioka-silk.jp/_tomioka-silk-mill/

左巻の本「筑豊・軍艦島 朝鮮人強制連行
朝鮮人、その後」<http://blog.livedoor.jp/syokaze2009/archives/51895413.html>

男性労働者数が女性を上回る： 1930 年代半ばすぎ

明治時代

人は生まれながらにして平等である。

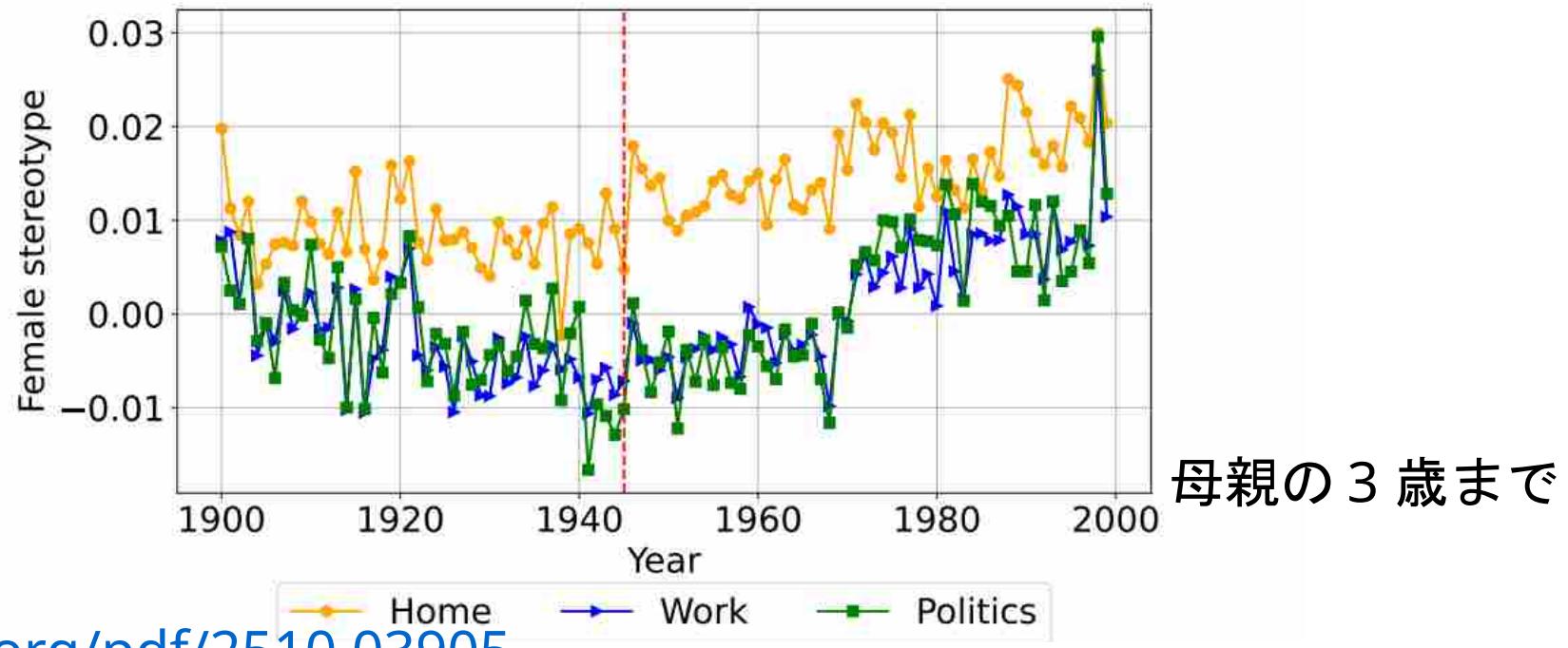
- 自由運動、楠瀬喜多（くすのせきた）、浜松県で女戸主の選挙権
- 演説会では女性でも子供でも自由に出入りしていた（1890年に禁止、禁止の強化は1900年）
- 教育への熱心

女性労働者：日本の富国強兵（ふこくきょうへい）
良妻賢母（りょうさいけんぼ）は教育だけ

- cult of productivity VS cult of domesticity
生産性（日本） vs 家庭性（victorian era）

現在の「女は家庭」のイメージ

性別分業型家族は高度経済成長期の経済の成長とともに普及する



<https://arxiv.org/pdf/2510.03905>

まとめ

農業
貢献の主体

海女や塩焼き
水稻農業

中国の
法令支
配体制

耕地を与えられ、
女は男の三分の二

縄文

弥生と古墳 飛鳥と奈良 中世

平等か
女性優位

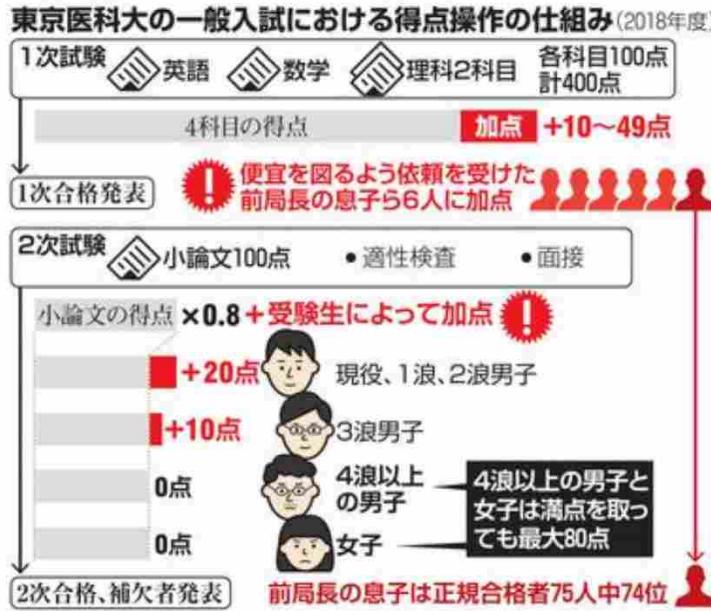
平等だが
男性優位が現
れて始める

大力の女性も賞賛される
父系でも母系でもなかった
経済的立場はまだ比較的対等
女性が政治に関わることは当然



肉体力について

石炭や重量物の運搬、1日18時間に及ぶ過酷な肉体労働を担ってきた歴史を持つ女性たち
— 医師になるには体力が不足しているとされた



『入試不正、二つの手法 東京医大調査報告』

朝日新聞朝刊（2018/08/08）

歴史における女性の力を踏まえれば、この主張の不合理さは明らかになる

共働きについて

- ・ほとんどの家族には、いつも共働きだった
 - 男性は稼ぎ手でもなかった
 - フェミニズムは女性労働の原因ではない
 - 女性共働きは少子化の原因ではない

例：母親が赤ん坊を殺す理由は、長時間労働と低賃金にある

— 総同盟機関誌『労働一婦人版』（1914年）

→女性の社会進出が「正式化」された（1945年頃）前も
共働きが必要と当然だった

→フェミニズムは、女性労働における賃金の公正化
や労働条件の改善を前進させてきた

伝統の悪用（例）

現在 同姓制度 相撲 大峰山
明治時代

1885年ごろ、女学生の熱心な勉強態度に対して：

「日本女子の眞相たる美德（千歳に芳はしきもの）は、其の敗頽年一年より甚しきを見るあるのミ」 = The true virtue of Japanese women (a fragrance that lasts for thousands of years) can be seen to have declined even more sharply with each passing year.

『女鑑』第1号、明治24年8月8日

女性の自由を制限したい人に、
伝統の定義を任せてはいけない

伝統になるには

伝統の定義をもっと厳しく管理する

伝統は以前から実際に積極的に受け継いだことだ。

「女性は家庭」が女性の伝統になるには

事実の条件 – 女性が本当に家庭に留まったか。

賛成の条件 – 女性が積極的に家庭に留まったくか。

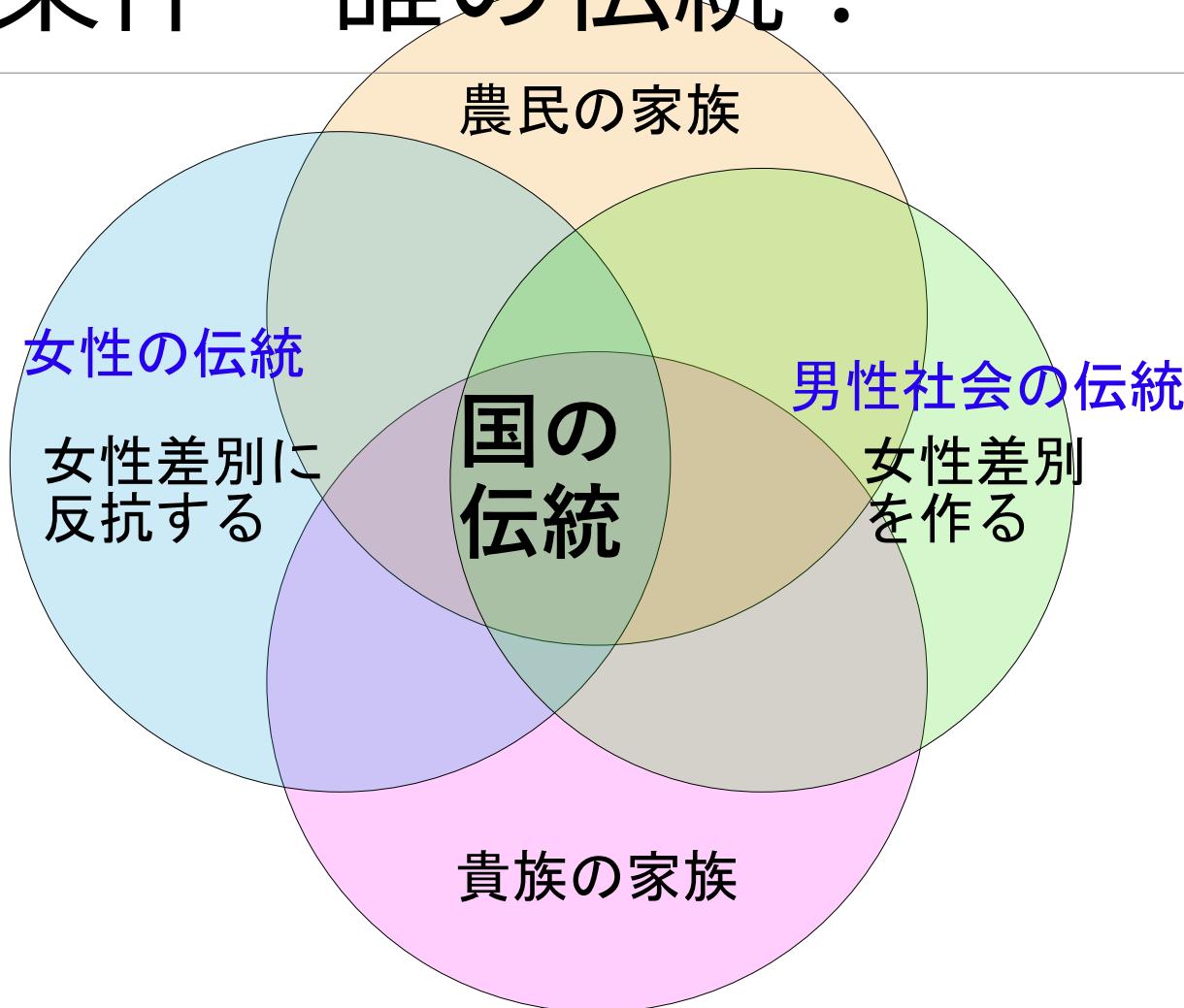
連續性の条件 – 女性が以前から家庭に留まったくか。

賛成の条件・誰の伝統？

誰の伝統？
国の中でも、

- ・性別
- ・地域
- ・身分
- ・等々

によって歴史が異なる



伝統を女性に

- ・ 伝統は、社会や個人のあり方を形づくる重要な要素
- ・ なので、伝統は女性の人権である限り、ジェンダー平等は難しい。「伝統に戻ろう」側が残るから。
- ・ 必要なのは、女性による、女性のための、“新たな”伝統の書き方である。
フェミニズム前でももの遺産を知るべき。

教育について

- ・『**hidden curriculum**』隠れたカリキュラムはフェミニズムではよく知られている課題
→ “見えるカリキュラム”も注目されるべき
- ・歴史教科書の 50／50 化は、達成すべき目標の一つである
- ・伝統は女性の人権侵害にならないように

日本の特徴

- ・紫式部のような文学的な女性の社会的貢献は既に知られている
- ・「女性労働」と「女性は家庭・子育て」という“伝統”のはまだ一般的知識になっていない
- ・女性をエンパワーする伝統を発見できる可能性がある
(特に古墳時代からすると)

ご清聴ありがとうございました